UNI-PEX

定格出力13W

メガホン

TR-320

取扱説明書（保証書付）

このたびは、ユニペックスメガホンをお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。

安全上のご注意　必ずお守りください

●ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に

具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。

耳の近くでは絶対に使用しない

大きな音で聴力障害などの原因となることがあります。テスト時は、メガホンを床に伏せておこなってください。

分解／改造はしない

火災の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。

異物を入れない

水や金属が内部に入ると、火災の原因となります。ただちに電池を取り出し、販売店などにご連絡ください。

屋外で使用のとき、雷が鳴り出したら、体から離す

落雷の原因となります。ただちに使用をやめ、体からメガホンを遠ざけてください。

乾電池は、充電しない

電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

異常に温度が高くなる場所に放置しない

窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。各部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

マイクスイッチを入れる前には音量を最小にする

突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

電池は極性(＋／－)を確かめ正しく入れる

電池を機器内に挿入する場合、極性表示に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	指定以外の電池は使用しない また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
	電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない 電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
	一ヵ月以上使用しないときは、電池を取り出しておく 電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ホルダーについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
	１年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前におこなうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。

使用上のご注意

●製品に強い衝撃や振動を加えないでください。音切れや故障の原因となることがあります。

非常用として使用する場合

●非常用として使用する場合、乾電池が抜いてあったり、液漏れ、または消耗していることがないように、日常点検をおこなってください。

お手入れについて

●揮発性(ベンジン、シンナーなど)のものをかけたり、使用したりしないでください。ケース及び肩掛ベルトが変形したり、変色したりすることがあります。

●日常のお手入れ

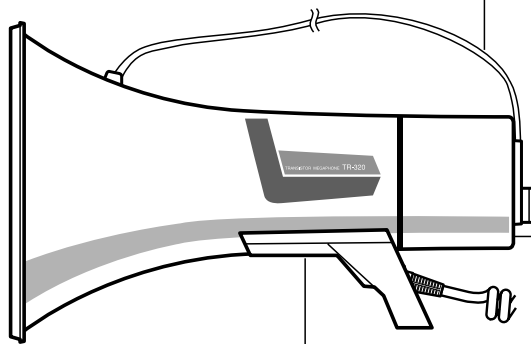
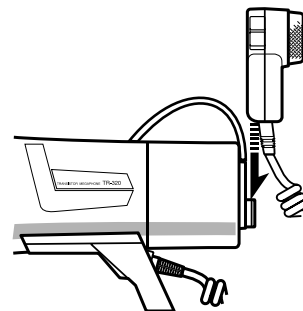
乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんを使用される場合は、その注意書に従ってください。

●汚れがひどいとき

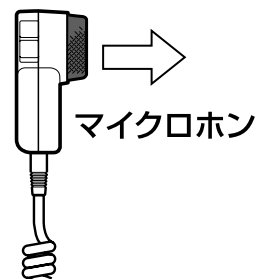
台所用中性洗剤をうすめ、柔らかい布にしみこませてよくしぼり、軽く拭いてください。そのあと、乾拭きしてください。

各部の名称と説明

肩掛ベルト

通常はメガホンを肩にかけ、マイクロホンは手で持ってお使いください。

マイクハンガー

マイクロホン後面の溝を矢印の方向に、マイクハンガーに差込む。

マイクロホン

電池カバー

スタンドねじ

図のように別売スピーカスタンド（ST-22）に取付けて使うこともできます。

長時間使用の場合は、肩に掛るのに比べて大変楽にご使用いただけます。

⚠警告

耳の近くでは絶対に使用しない。ハウリング音で聴力障害などの原因になることがあります。

使用上のご注意

- ●雨天での使用、水滴のかかるような場所での使用は避けてください。
- ●マイクスイッチをロックして使用した場合、ロックの解除を忘れますと電池の消耗を早めます。必ずロックを解除してください。

マイクロホン

マイクスイッチ

①押すと電源が入り拡声ができます。離せば切れます。

②押して上にスライドさせると、ロック状態になり、指を離しても電源は入り続けます。連続放送が楽にできます。

送話口

送話口と口は1～2cm程度に近づけて話してください。離しすぎると音量不足になることがあります。

②入/ロック
①入
音量増
音量減

マイクロホン接続プラグ

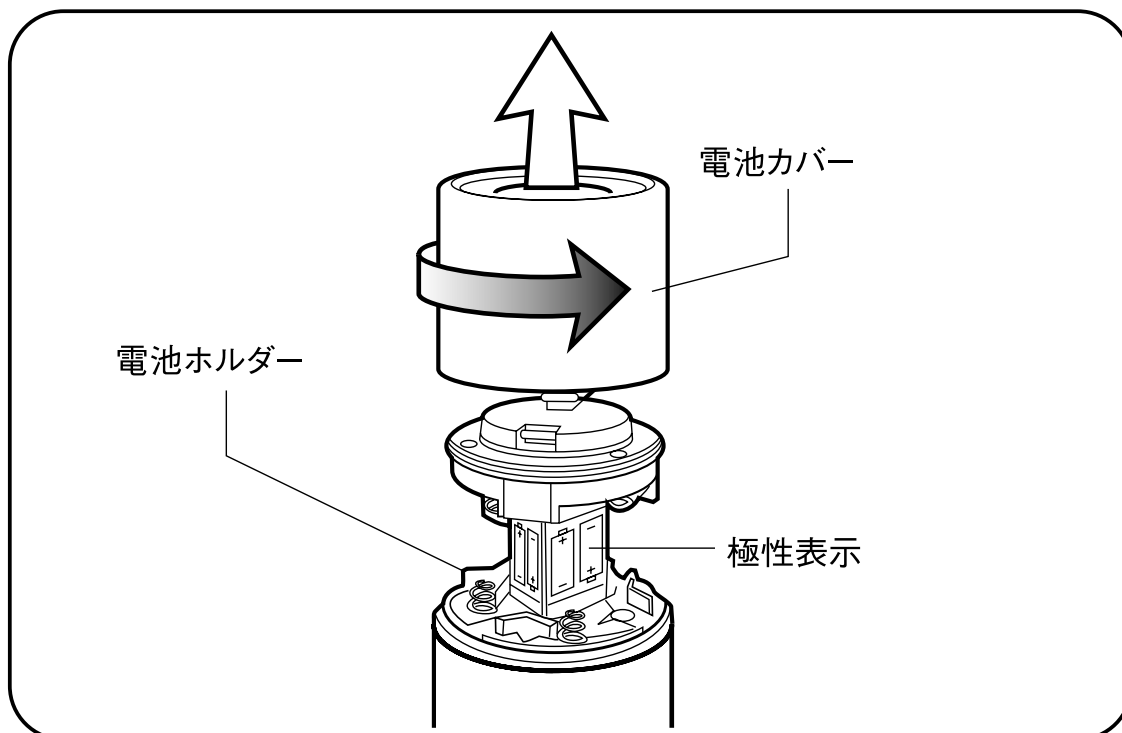
マイクロホンのプラグを本体のマイク接続コンセントに差込み、締付ナットで確実にしめつけてください。

音量調節器

ハウリング(キーンという音)の起きない範囲で適当な音量に調節してください。

マイクロホンコンセント

締付ナット

電池の入れかた

①必ずマイクロホンをマイクハンガーからはずし、電池カバーを矢印の方向にまわして取りはずしてください。
②単2乾電池(R14P/R14PU)6個を極性表示に従って電池ホルダーに入れ、電池カバーを元どおりにしっかりとしめてください。

⚠警告

濡れたまま電池カバーをはずさない
・水滴が内部に入り火災や誤動作の原因になります。

電池の挿入は、表示の極性に従い正しく入れる
・誤挿入による液漏れや破裂でけがをする場合があります。
・特にアルカリ乾電池をご使用の場合は液漏れにより、化学やけどの原因となることがあります。

電池挿入後は、電池カバーをしっかりと締め付ける
・電池カバーの締付けが充分でないと、雨などの水滴が本機内部に入り火災や誤動作の原因になります。

定格

※仕様は、今後改良のため予告なく変更することがあります。

出　　　　力	定格13W、最大20W
通達距離（JEITA）	約400m
使用乾電池（電源）	単二乾電池　R14P/R14PU　6個（DC9V）
電池持続時間（JEITA）	約12時間
総合周波数特性	700Hz～5kHz（偏差26dB以内）
ホーン口径	ϕ210mm
全　　　　長	392mm
質　　　　量	約1.3kg

外観寸法図

（単位mm）